

第3期「千葉県がん対策推進計画」(案) 概要

全体目標

- ◇ がんによる死亡率を減らしていきます。※1
- ◇ がん患者とその家族が、がんと向き合いながら、生活の質を維持向上させ、安心して暮らせる社会を目指します。

※1 75歳未満のがんによる年齢調整死亡率12%減少。

分野別施策 4分野

1. 予防・早期発見 ～科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実～

がんの予防の知識の普及等に取り組むとともに、国の指針に基づいたがん検診（胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん）の検診受診率向上と精度管理等を促進していく。※2

- (1) 予防 たばこ対策の充実※3、生活習慣等の改善、がんの予防の知識の普及
- (2) 早期発見 がん検診の受診率向上、がん検診の精度管理等

※2 がん検診受診率目標値50%、精密検査受診率目標値90%

※3 受動喫煙に関する目標値等は、国の動向を踏まえ別途検討

2. 医療 ～患者本位のがん医療の実現～

拠点病院等を中心としたがん医療の均てん化と更なる質の向上を目指すとともに、がんゲノム医療の提供体制づくりや、世代別のがん医療等についても検討していく。

(1) がん医療の充実

がん診療連携拠点病院等を中心とした医療提供体制の推進、地域医療連携体制の構築、がん医療を担う人材育成、がんゲノム医療提供体制づくりの検討、小児がん・AYA世代※4のがん・高齢者のがん、希少がん・難治性がん、口腔ケアに関する医科歯科連携

※4 Adolescent and Young Adult:思春期及び若年成人

3. がんとの共生 ～尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築～

大項目を新たに「がんとの共生」とし、県独自の緩和ケアマニュアルの普及を含めた緩和ケアの推進、治療と仕事の両立支援、ピアサポート活動の場の拡大、がん相談支援センター周知と充実等の相談支援、情報提供を推進していく。

- (1) 緩和ケアの推進 がんと診断された時からの緩和ケア、地域緩和ケア
- (2) 相談・情報提供・患者の生活支援 相談支援、情報提供、就労支援
- (3) がん教育
- (4) 子ども・AYA世代※4に応じたがん対策

4. 研究等 ～がん研究・がん登録の推進～

千葉県がんセンター等を中心としてがん研究を進めていくとともに、平成28年に始まった全国がん登録の確実な運用と情報の活用に努めていく。

- (1) がん研究 基礎研究・橋渡し研究、臨床研究の促進、がん予防のための疫学研究
- (2) がん登録 全国がん登録、院内がん登録